

実験協力依頼に関する説明書

【研究テーマ】

電動車椅子 WHILL（ウィル）の試乗実験：電動車椅子の利用による日常生活への影響

【電動車椅子 WHILL（ウィル）とは】

電動車椅子 WHILL（ウィル）は、誰もが乗りたいと思える乗り物を作ろうと開発された近距離モビリティです。

【実験の目的】

ご自宅等で1か月のあいだウィルに試乗頂き、日常の利用状況データを収集・分析のうえ、電動車椅子の利用によるQOL向上モデルの妥当性を検証します。

【実験の方法】

最初に、ウィルの操作を十分に説明のうえ、学内および一般道を試乗で練習して頂きます。

後日、ウィルをご自宅等に搬送させて頂きまして、1か月のあいだウィルを自由にご活用頂きます。以下の4つのデータ収集にご協力頂きます。

(1) 1週間のあいだ歩数計測：電動車椅子を利用前の1週間、歩数計をお持ちいただき、移動量を測定・記録頂きます。

(2) 1か月のあいだGPSログによる定量調査：電動車椅子のGPSを使用して、外出の回数・時間、移動ルート、行先、歩行数など日々の移動データを収集します。移動データは自動記録されます。

(3) 1か月のあいだ日誌法による定性調査：移動目的、同伴者、利用時の気づき、利用時の操作性・安全性・快適性に関する評定を可能な範囲で記録頂きます。

(4) 1か月のウィル活用の「実証前」と「実証後」で、(a) フレイル基本調査、(b) QOL 調査、(3) アンケート・ヒアリング調査の3つについて実施し、回答頂きます。

1か月の実験協力の謝金として、科学研究費による謝金3万円を銀行口座に振り込み致します。

【試乗後の評価の方法】

アンケート調査では、アンケート調査票をお渡しのうえ、回答を記入頂きます。ヒアリング調査では、アンケート調査の結果に基づき、得られた回答の要因等をお尋ねします。

【個人情報の扱い】

実験で得られた運転状況の動画データ、試乗後の評価のアンケート調査とヒアリング調査のデータは、学術の発展に向けて使用・公表させて頂きます。本実験で知り得た内容は、研究目的以外には使用しません。また、個人が特定できるような集計は行わず、回収した調査票・データについても適切に管理します。

【調査ご協力の自由意志】

実験協力は有志でお断り頂くことは可能です。また、実験中も随時、中断頂くことが可能です。

【実験ご協力の確認事項】

研究協力にあたり、以下の内容をご確認下さい。

- ・ 研究への協力は皆様の自由意思に基づき、協力されない場合でも不利益を受けません。
- ・ 疑問や質問には、適切に回答します。

- ・ 実験で収集したデータは学術論文にまとめ、学術雑誌や学会で発表します。
- ・ 本研究は、利益相反はありません。
- ・ 本研究は、京都光華大学研究倫理審査委員会で審査され、承認を受けて行います。

【事故のリスク】

研究参加により予想される事故などの負担（リスク）について、1か月のあいだ実験者が不在の自宅等で電動車椅子を自由に利用頂きますため、事故のリスクが考えられます。しかし、本実験で使う電動車椅子は市販されており、安全性は担保されています。また、実験者は、自宅等で利用して頂く前に、十分に電動車椅子の試乗練習を頂き、以下の起こりやすい事故リスクの留意点を詳細に説明します。適切な電動車椅子の利用を徹底することで、事故のリスクを最小限にできます。

- ① 転倒：傾斜や段差を避け、安定した姿勢で走行するよう心がける。
- ② 転落：段差や階段の近くでは徐行する。
- ③ 投げ出され：急発進・急停止を避ける。
- ④ スリップ：濡れた路面や滑りやすい素材の床、雪道を避ける。
- ⑤ 衝突：周囲の確認を徹底し、スピードを控えめにして運転する。
- ⑥ 接触：狭い通路や人混みではスピードを落とし、操作精度を高める。

もし仮に事故が発生した場合の対応（補償）として、実験に先立ち加入頂きます保険を適用させていただきます。

【利益相反】

本研究の利益相反に関して、本研究は京都ダイハツ販売株式会社より電動車椅子ウィルの寄贈を受けて実施します。ただし、京都ダイハツ販売株式会社、およびWHILL株式会社は、データの収集・分析・管理、研究成果発表の著者の連名など本研究には関与しません。また、本研究の目的は実証実験による電動車椅子ウィルの操作性・安全性の検証であり、ウィルの販売促進には関与しません。また、京都ダイハツ販売株式会社、WHILL株式会社からの研究資金や報酬など金銭的な提供はありません。そのため、本研究の信頼性・公益性・中立性は保証されます。

【実験実施に向けた手順】

実験ご協力に関心をお持ち頂けます方には、以下の手順で進めます予定です。

- ①実験内容等のご説明
- ②上記①でご協力頂ける方には、ご自宅に電動車椅子をご搬送、一般道の歩道で試乗練習
- ③1週間の歩数計測
- ④1か月の電動車椅子利用、記録
- ⑤アンケート、インタビュー調査、電動車椅子をご撤収
- ⑥銀行振り込みで謝金お支払い

【研究・実験に関する相談、質問等の連絡先】

研究責任者 酒井浩二（京都光華大学 キャリア形成学科）

電話 09044083241

メール rb064@mail.koka.ac.jp